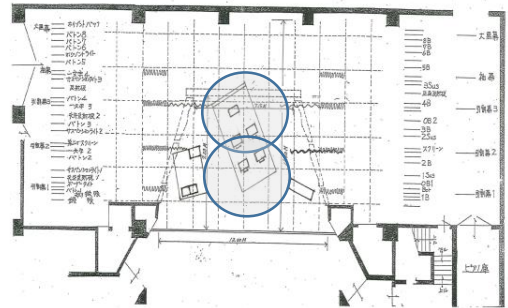


セミの声（クマゼミ・アブラゼミ）きっかけ→緞帳
セミの声小さくなってからセリフ1



1

教室（黒板アート）薄暗い教室（アンバー系）6月5日（月）放課後（黒板に6月5日の文字）
一人で黒板アートを書いている（試し書き）。セミの声
先生、入室。

1先生…清水さん？

ひかり、振り向く。

2先生…遅くまで残っているのね。

3ひかり…はい。文化祭まで2週間ありませんから。

4先生…（黒板を見て）どこかで絵を習っていたの？

5ひかり…いいえ、好きなアニメがあつて…よく真似をしましたから。ためし書きなのであまりうまく書け1
てませんが…

6先生…すごいね。

ひかり、苦笑いで誤魔化す。

7先生…一人？

8ひかり…はい、もう帰りました。みんないろいろあるみたいで…

9先生…そう…。何時まで残るつもり？

10ひかり…んゝ。もう少ししたら帰ります。

11先生…そう、それじゃあ、最後窓閉めと、電気お願い…。エアコン消しておくからね。

有里登場。

12 有里：（慌てて入ってくる）まだ、いてて良かった。ごめんね。遅くなって。

13 先生：あらっ、芝田さん。

14 有里：先生、こんにちは。

15 先生：手伝いに来たの？

16 有里：はい。

17 先生：（ひかりに）明日、時間ある？

18 ひかり：何ですか？

19 先生：面談したいと思って。

20 ひかり：わかりました。

21 先生：16時からはどう？

22 ひかり：はい？えーっと、明日も黒板アートの相談でみんな食堂に集まることになってるので…。

23 先生：そう。でもね、あなたのことなだけど…。

24 ひかり：じゃあ、行きます。

25 先生：わかったわ。（溜息）

26 有里：頑張ってるね。

27 先生：後片付けもよろしくね。

28 ひかり・有里：はい！

先生、退出。

有里、先生が出て行ったのを見計らって鞆からお菓子の袋を取り出す。

29 有里：食べる？

30 ひかり：え？何持って来てんの。

31 有里：きのこの里。

32 ひかり：え、どっち？

33 有里：なに？

有里、箱を開けながら、

34 有里：.. いらなの？

35 ひかり：.. いや、今これやってるし。もうすぐ帰るから。

36 有里：.. もしかしてひかり、たけのこの山派？

37 ひかり：.. だから、どっち？（笑って）

38 有里：.. 私は断然きのこ派！だってチョコが多いもん。

39 ひかり：.. そもそもチョコレート菓子この時期に選ぶか？

40 有里：.. 何が？.. うわ！

41 ひかり：.. どした？

42 有里：.. 見て〜！

ひかり、お菓子箱を覗く。

43 ひかり：.. うわ……一体化してるね。

44 有里：.. きのこにしたからだ……。たけのこにすればこんな事には……！

くそ！きのこの逆襲に合った！裏切られた！

ひかり、笑う。

45 有里：.. はー、やる気なくした。

有里、お菓子を机に放りだす。

46 ひかり：.. ドンマイ！

有里、ぼーっと黒板に絵を描いているひかりを眺めて、

47 有里…でもさー、ひかりって昔からほんと絵好きだよねえ。

48 ひかり…うん。でもへただけだね。

49 有里…そんなことないよ！幼稚園の頃からひかりの絵だけいつも高い所に飾られてたじゃん。

50 ひかり…いつの話だよ。

51 有里…美大にするんだよ。

52 ひかり…

53 有里…大阪？京都？

54 ひかり…まだなんだ。

55 有里…大阪はちよつと遠いかな？家の最寄り近鉄でしょ？

56 ひかり…ううん。まだ決めてないの。

57 有里…何を？

58 ひかり…進路。

59 有里…えっ、なんで？

谷川、駆け込んでくる。

60 谷川…号外！号外！

61 ひかり・有里…何？

62 谷川…松下先生、アルパカを飼育！これは、特ダネだね。

63 有里…アルパカって何？

64 ひかり…なんかラクダみたいな南米原産の動物だっけ？

65 谷川…さすが、ひかり。絵も描けるし、何でも知ってる。

66 ひかり…そんな…

谷川、机のお菓子箱を見つけて、

67 谷川：おつ、きのこの村じゃん！

68 ひかり：（皆めちやくちやだな。）

69 谷川：私絶対きのこ派！（勝手に開けて）うえ！なにこれ！？

70 有里：きのこの逆襲だよ。

71 谷川：え？新しくなったの？モデルチェンジ？

72 ひかり：そんな訳ないでしょ。

73 有里：そう。

74 ひかり：え！？

75 有里：これが最先端のきのこの楽しみ方だから。

76 谷川：きのこの逆襲っていうか、きのこの一揆って感じ？皆まとまって、うおー！みたいな。

77 有里：ああ……上手いこと言うね。

78 ひかり：そうかな？

79 谷川：きのこの村だしね、村全体で一揆的な。

80 ひかり：きのこの村ではないけどね。

81 有里：で、アルパカが何？

82 谷川：ん？……あ、そうそう！忘れてた！アルパカね、そう。一頭250万円よ！

83 有里：で？

84 谷川：アルパカはつがいと飼育するものなの。エサ代や、場所、どんだけお金かかると思ってるの？

85 ひかり：もしかして投資？

86 有里：？？？

87 谷川：やっぱひかりは凄いな！おそらく毛を高値で売るつもりなんだわ。

88 有里：でもどうしてそんなことするんだろ？

89 谷川：決まってるじゃない。お金よ。お金。

90 有里：ふーん。

91 谷川：そんなにお金欲しいなら、分けてあげるのに。

92 ひかり：えっ、もしかして尚子ってお嬢？

93 有里：そうだったんだ。

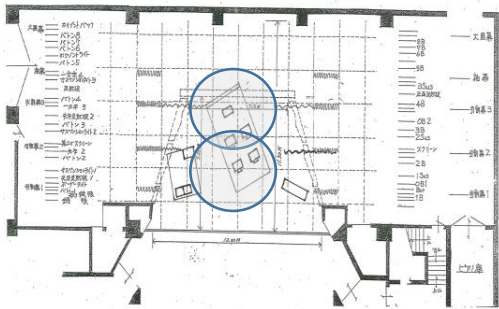
103 のあとつなぎの曲

照明ブルー（黒板かけおわったら教室の照明）

先生とヒナカ、スタンバイ

照明と同時にセミの声

（セミの声小さくなったら 104 のセリフ）



94 谷川…まあね。

95 有里…いいなあ。私、奨学金借りるつもりしてるんだ。

96 ひかり…

97 谷川…それって借金？

98 有里…そう。

99 ひかり…あー暑い。エアコン消すとすぐに暑くなるね。今年は特に。猛暑だよね。

100 谷川…いつまでセミ鳴くんדר？

101 ひかり…もうそろそろ帰ろっか？

102 有里…賛成！何もしないけど。

103 谷川…えーっ。もう終わり？もつと聞いてよ。特集は生徒会長のひろし君ヒョウモンカゲモドキの繁殖に

成功！の話だよ…（暗転）

客席に近い方の机の向きを変える

黒板架け替える

2

教室（面談）9月6日（火）翌日放課後

教室後方（舞台客席に近い方） セミの声

104 ヒナカ…わかりました。

105 先生…じゃあ、このまま、資格を使っていくのね。

106 ヒナカ…はい。とにかく、今は英検準一級目指します。

107 先生…そうね。じゃあ、がんばってね。

108 ヒナカ…はい！ありがとうございます！

ヒナカ、出口へ向かい、一礼して教室から出る。

ひかり、登場。教室へ向かっている。

ヒナカ、ひかりとすれ違いざまに

109 ヒナカ…ひかり！

110 ひかり…あ、ヒナカ…。

111 ヒナカ…あなたも面談？

112 ひかり…うん。何聞かれた？

113 ヒナカ…え？いや、別に。もうこの時期だし、進路の最終確認的な？

114 ひかり…そう…。

115 ヒナカ…すぐ終わるよ。このままがんばってね、だって。

116 ひかり…。

117 ヒナカ…終わったら文化祭の相談来るでしょ？他のデザイン考えなくっちゃね。

118 ひかり…あ、うん。

119 ヒナカ…じゃあね。また後で。

ヒナカ、退場。

ひかり、教室へ入室。

120 ひかり…失礼します。

121 先生…あ、清水さん。どうぞ座って。

ひかり、先生と向い合って座る。

122 先生…文化祭の準備は順調？

123 ひかり…はい、まあまあ。

124 先生…そう。

短い沈黙。

125 先生：あのねえ、進路の話なんだけど：

126 ひかり：はい。

127 先生：清水さんだけなのよね。まだ決まってないの。

128 ひかり：すみません。

129 先生：何かやりたいこと見つかった？

130 ひかり：いいえ。

131 先生：でも、どうするの？このままだと卒業まであと半年もないのよ。

132 ひかり：わかってるんですけど：

133 先生：お金？

134 ひかり：それもありますけど：

135 先生：じゃあ何？

136 ひかり：…

137 先生：黙ってたってしょうがないでしょ。話聞くから言ってみなさい。何かのヒントになるかもしれない8
し。

138 ひかり：ええ。

139 先生：…

140 ひかり：…

141 先生：清水さんは絵が好きなんですよ。

142 ひかり：はい。

143 先生：じゃあ、芸術系の大学は興味ないの？

144 ひかり：ないわけじゃないんですけど：

145 先生：けど？

146 ひかり：高いですし。美大出た後就職ができるかどうか。

147 先生：そうね。奨学金は申し込んだの？

148 ひかり：いいえ。

149 先生：じゃあ、どうするの？おうちの方は出してくれるって言ってるの？

168 遠雷

照明上手に移動

照明とともにセミの声

160 遠雷

150 ひかり…いいえ。まだ、何も。

151 先生…お父さんは？

152 ひかり…いません。

153 先生……そつ。え、でもここには…

154 ひかり…別居してゐるんです。ちよつと複雑なんですけど。

155 先生…細かい話は聞かないけど、とりあえず、じゃあ「進学」でいいわね。

156 ひかり…あのー。

157 先生…ん？

158 ひかり…それも、まだ。

159 先生…それって？

160 ひかり…いいえ。進学…

161 先生…えつ、就職？

162 ひかり…いや、まだ選択肢として…

いつの間にかセミの声はなく遠くで雷の音

163 先生…あと半年もないのよ。就職だったら、求人票見て、職場見学行かないと！

164 ひかり…そうですね。

165 先生…そんなのんびりしていいの？

166 ひかり…はあ。

167 先生…とにかく、何かあったらすぐに言いにきなさい。

あまり待てないわよ。

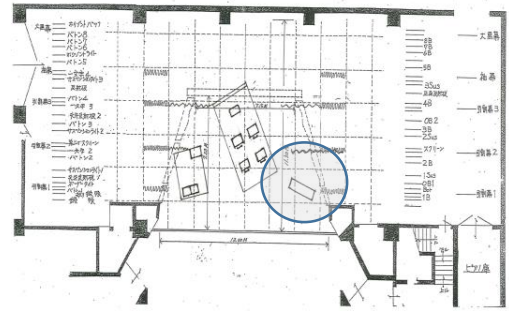
168 ひかり…はい。

ひかり、出口へ向かい、一礼して退室。

遠くで雷の音

ひかり、有里とともに上手へ

セミの声小さくなってからセリフ



3

社会福祉法人（食品配布） 9月18日（日）①・②の約2週間後
セミの声

ひかり、お弁当の袋を覗き込んでいる
有里とひかり、ときどきお弁当の袋を渡しながら

169 ひかり…私だったらもつとおいしそうなお弁当作るのに。

170 有里…ひかりってすごいよね。絵だけじゃなくて料理もできるし。

171 ひかり…そんなことないよ。

172 有里…それに、毎週ここに來てるんでしょ。

173 ひかり…毎週でもないよ。お父さんのところに行かない時だけ。お母さんの代わりに來てるだけだから。

174 有里…私もこれしようかな。

175 ひかり…どうして？

176 有里…進学に有利かなって。

177 ひかり…そうなの？

178 有里…私、トイレどこ？

次々に、支援の食料を渡していく。

179 ひかり…はい。

ご家族は何人ですか？

じゃあ3つ。

はい、どうぞ。

何人ですか？

じゃあ、これ。2人分。